

B.1 モニタリング実績 ※1 ※2

=選択/記入するセル

=必要な場合のみ記入するセル

=入力しないセル

モニタリング項目			モニタリング方法 ※3			計量器			備考
記号	定義	単位	概要	詳細	頻度	計量器の種類	精度	計量器の校正方法の説明	
AreaForest,i	森林施業が実施された森林の面積 (0.9を乗じた値)	ha	実測 (コンパス測量)	植栽、間伐を実施した領域ごとに、測量を実施	初回検証申請時に1回	牛方ポケットコンパス	閉合差5/100	使用前点検	面積測量機 古い実測図では面積換算方法が現在とは異なるため、森林調査簿面積と小数点以下の端数の値に誤差が生じている場合がある
MForest,i	適切な施業又は森林の保護 (森林の巡視等を含む) の実施状況	—	巡視の記録	モニタリングエリアを巡視した記録	検証申請時に1回	—	—	—	
AreaForest,cu t,i	主伐が実施された森林の面積	ha	実測 (コンパス測量)	主伐を実施した領域ごとに、測量を実施	主伐実施時に1回	牛方ポケットコンパス	閉合差5/100	使用前点検	面積測量機
ΔTrankSC,i	(年間) 幹材積成長量	m ³ /ha	その他の文献・資料	森林計画照査情報処理要領附録第6号「樹種・地位別蓄積樹高管理表」該当ページ: 附32~附71ページ	検証申請時に1回	—	—	—	モニタリング算定規定により、収穫予想表に無い若齢林の幹材積は期間平均によって算定
TrankSC,cu t,i	幹材積量	m ³ /ha	その他の文献・資料	森林計画照査情報処理要領附録第6号「樹種・地位別蓄積樹高管理表」該当ページ: 附32~附71ページ	検証申請時に1回	—	—	—	モニタリング算定規定により、収穫予想表に無い若齢林の幹材積は期間平均によって算定
WD _i	容積密度	t/m ³	その他の文献・資料	森林計画照査情報処理要領附録第6号「樹種・地位別蓄積樹高管理表」該当ページ: 附32~附71ページ	検証申請時に1回	—	—	—	モニタリング算定規定により、収穫予想表に無い若齢林の幹材積は期間平均に
BEF _i	拡大係数	—	デフォルト値		検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
CF	炭素比率 (炭素含有率)	—	デフォルト値		検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
R _{ratio,i}	地下部率	—	デフォルト値		検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
i	地位等による階層	—	実測	(地位特定のためのモニタリングプロットは、設定箇所を森林計画図・オルソ画像、空中写真等を用いて別添資料として示すこと) 胸高直径及び樹高を実測	初回検証申請時に1回	(胸高直径の測定に使用する計量器を記載) 輪尺	—	使用前点検	胸高直径測定器
						(胸高直径の測定に使用する計量器を記載) 苗木用ノギス	—	使用前点検	稚樹の胸高直径測定器
						(樹高の測定に使用する計量器を記載) 箱尺	—	使用前点検	樹高測定器
						(樹高の測定に使用する計量器を記載) ブルーメライズ測高器	—	取扱説明書に基づき、使用前点検	樹高測定器

※1 プロジェクト登録申請日以降モニタリング方法に変更がない場合は、プロジェクト計画書と同じ内容を記載する。

※2 面積、胸高直径、樹高の実測結果の野帳等は、検証機関や制度管理者から要求があった場合に提出できるよう準備しておくこと。

※3 モニタリングエリアごとに異なるモニタリング方法を適用する場合には、行を追加した上でモニタリングエリアごとに記載すること。

B.2 吸収量の算定結果

=選択/記入するセル

=入力しないセル

B.2.1 本報告において認証を申請する期間

認証を申請する期間	2014年04月01日 ~ 2020年10月31日
-----------	---------------------------

※ 認証を申請する期間は、認証対象期間（プロジェクト登録申請日の含まれる年度の4月1日から、同日より8年を経過する日若しくは2031年3月31日のいずれか早い日までの間で設定）内であり、過去の検証済み期間、検証申請日以降の期間、他の類似制度への認証申請の対象期間の何れとも重複がないこと。

B.2.2 吸収量

$$C_{total} = C_{PJ} - C_{cut} - C_{BL}$$

記号	定義	単位
C_{total}	当該年度の吸収量	tCO2
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2

年度	当該年度の ベースライン 吸収量 C_{BL} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後排出量 C_{cut} (tCO2)	当該年度の 吸収量 C_{total} (tCO2)
2013年度	0	0	0	0
2014年度	0	530.5	0	530
2015年度	0	458.5	0	458
2016年度	0	400.7	0	400
2017年度	0	353.7	0	353
2018年度	0	347	0	347
2019年度	0	386.4	0	386
2020年度	0	221.2	0	221
2021年度	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0
2024年度	0	0	0	0
2025年度	0	0	0	0
2026年度	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0
合計	0	2698.0	0	2695

※1 当該年度のプロジェクト実施後吸収量は、B.2.3に記載の当該年度のプロジェクト実施後吸収量を記載すること。

※2 当該年度のプロジェクト実施後排出量は、B.2.4に記載の当該年度のプロジェクト実施後排出量を記載すること。

※3 当該年度のベースライン吸収量は、B.2.5に記載のベースライン吸収量を記載すること。

B.2.3 プロジェクト実施後吸収量

$$C_{PJ} = C_{PJ,AG} + C_{PJ,BG}$$

記号	定義	単位
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
$C_{PJ,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の吸収量	tCO2
$C_{PJ,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の吸収量	tCO2

年度	一年当たり地上部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,AG}$ (tCO2)	一年当たり地下部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,BG}$ (tCO2)	一年当たりプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度のモニタリング期間 (日)	当該年度のプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)
2013年度	462.9029182	135.1287552	598.0316734	0	0
2014年度	410.5726317	119.9529722	530.5256039	365	530.5
2015年度	354.7264169	103.7575699	458.4839868	366	458.5
2016年度	309.959694	90.77522023	400.7349143	365	400.7
2017年度	273.4922212	80.19965309	353.6918742	365	353.7
2018年度	268.3379966	78.70492798	347.0429246	365	347
2019年度	298.3019078	88.14133292	386.4432407	366	386.4
2020年度	290.8506104	86.44725087	377.2978613	214	221.2
2021年度	307.7771776	91.35595535	399.133133	0	0
2022年度	310.1547686	92.27885382	402.4336224	0	0
2023年度	318.0320433	94.09646931	412.1285126	0	0
2024年度	302.929525	89.48334191	392.4128669	0	0
2025年度	276.5023219	81.11926171	357.6215836	0	0
2026年度	253.4046918	74.42094901	327.8256409	0	0
2027年度	240.8438368	71.01169813	311.8555349	0	0
2028年度	217.2344805	63.69819063	280.9326711	0	0
2029年度	208.9255775	61.07168675	269.9972643	0	0
2030年度	210.6441056	61.57005991	272.2141656	0	0
合計					2698

※1 一年当たり地上部バイオマス中の吸収量及び一年当たり地下部バイオマス中の吸収量の詳細については、(別紙)吸収量算定シートに記載すること。

※2 モニタリング期間が年度の途中で終了する場合は、当該年度については「当該年度のプロジェクト実施後吸収量＝一年あたりプロジェクト実施後吸収量×モニタリング期間(日)÷365(日)」として算定すること。なお、当該年度が2015年度、2019年度、2023年度、2027年度の場合は「÷365(日)」に代えて「÷366(日)」で算定すること。

B.2.4 プロジェクト実施後排出量

$$C_{cut} = C_{cut,AG} + C_{cut,BG}$$

記号	定義	単位
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
$C_{cut,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の排出量	tCO2
$C_{cut,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の排出量	tCO2

年度	当該年度の地上部バイオマス中の排出量 $C_{cut,AG}$ (tCO2)	当該年度の地下部バイオマス中の排出量 $C_{cut,BG}$ (tCO2)	当該年度のプロジェクト実施後排出量 C_{cut} (tCO2)
2013年度	0	0	0
2014年度	0	0	0
2015年度	0	0	0
2016年度	0	0	0
2017年度	0	0	0
2018年度	0	0	0
2019年度	0	0	0
2020年度	0	0	0
2021年度	0	0	0
2022年度	0	0	0
2023年度	0	0	0
2024年度	0	0	0
2025年度	0	0	0
2026年度	0	0	0
2027年度	0	0	0
2028年度	0	0	0
2029年度	0	0	0
2030年度	0	0	0
合計	0	0	0

※1 当該年度の地上部バイオマス中の排出量及び当該年度の地下部バイオマス中の排出量の詳細については、(別紙) 排出量算定シート(FO-001)に記載すること。

B.2.5 ベースライン吸収量の考え方

(1) ベースライン吸収量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン吸収量は、1990年4月以降に森林施業(植栽、保育、間伐)を行った人工林の面積において、2013年4月以降適切な森林経営がなされなかった場合の吸収量とする。

(2) ベースライン吸収量の算定式

$$C_{BL} = 0$$

記号	定義	単位	想定値
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2	0